

2018 年度事業計画 （全国川ごみネットワーク）

川ごみ問題の解決に向けた全国ネットワークとして、各種の情報収集と、活動の支援、情報共有、普及啓発活動などを行い、全国の川や海の水辺のごみ削減対策が推進することを目指します。

1. 全国水辺のごみ調査「水辺のごみ見つけ！」の実施

- ・水辺のごみの散乱状況を調査し、ごみの散乱防止対策に役立てることを目的に、昨年に続き、全国規模でのごみ調査「水辺のごみ見つけ！」を4月～11月の期間で実施する。
- ・実施にあたっては、事前に広報し、団体・個人としての参加を募る。
- ・調査結果は事務局で集約し、公表する。
- ・これまでの調査結果を含め、関連する企業、業界団体などへ結果を提示し意見交換を行う。

2. 水辺のごみ削減学習ツールの検討

- ・水辺のごみ拾いが、海・川のごみ削減の学習となるようなプログラムの検討会を2回開催する。モデルプログラム作成、ごみマップ活用などを中心に検討する。
- ・プログラム作成にあたり、下諏訪町での事前授業、研修会、ごみ拾い活動（2回・下諏訪町諏訪湖浄化推進連絡協議会に共催）を実施し、より活用されやすいモデルプログラムとする。
- ・モデルプログラムは公開し、他地域でも活用できることをめざす。

3. 川ごみサミットの開催

- ・11月に、長野県下諏訪町において、下諏訪町との共催で第4回川ごみサミットを開催する。川ごみ削減学習ツールの活用発表も含め、川ごみ削減方策などについて、多様なセクター間で意見交換を行う。

4. 川ごみ対策の推進と削減に向けた普及啓発・情報発信

- ・河川へ流入するごみの発生抑制対策をすすめるための調査、検討を多様なセクターと連携してすすめる。
- ・その他関連するイベント、発表などを通じ、川ごみの課題を共有し、その対策の普及啓発を推進する。
- ・ホームページを随時更新し、情報を発信する。

5. 組織運営

- ・事業計画を検討するための理事会および総会を開催する。その他必要に応じて、理事会を開催するが、基本的にはEメールで連絡する。
- ・賛同する個人・団体の会員を増やし、活動を広める。